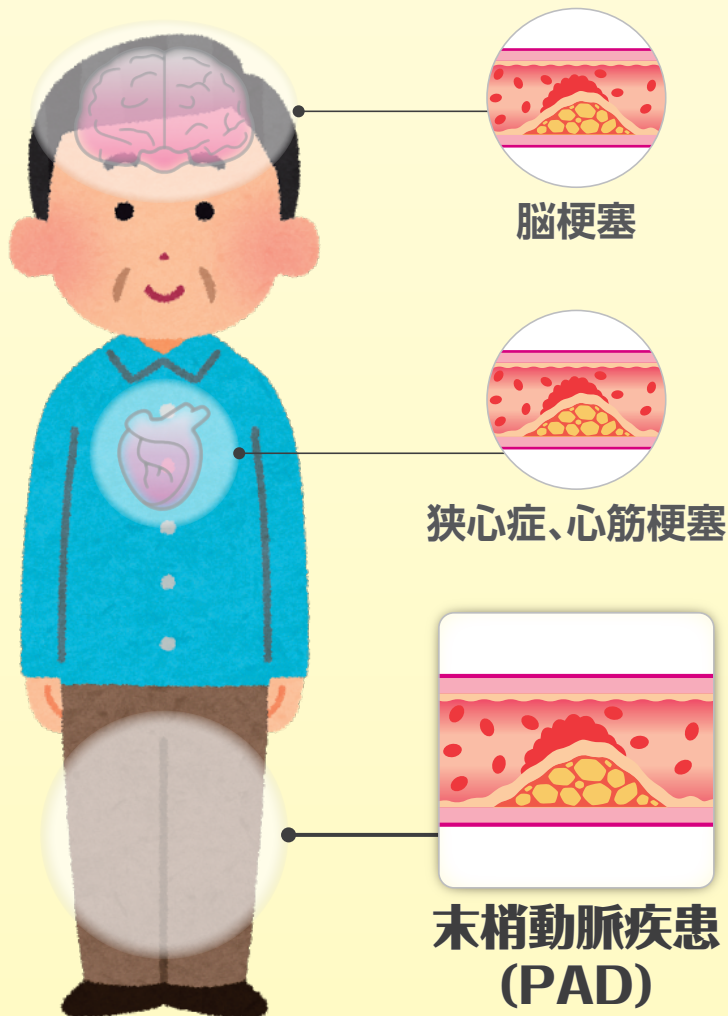


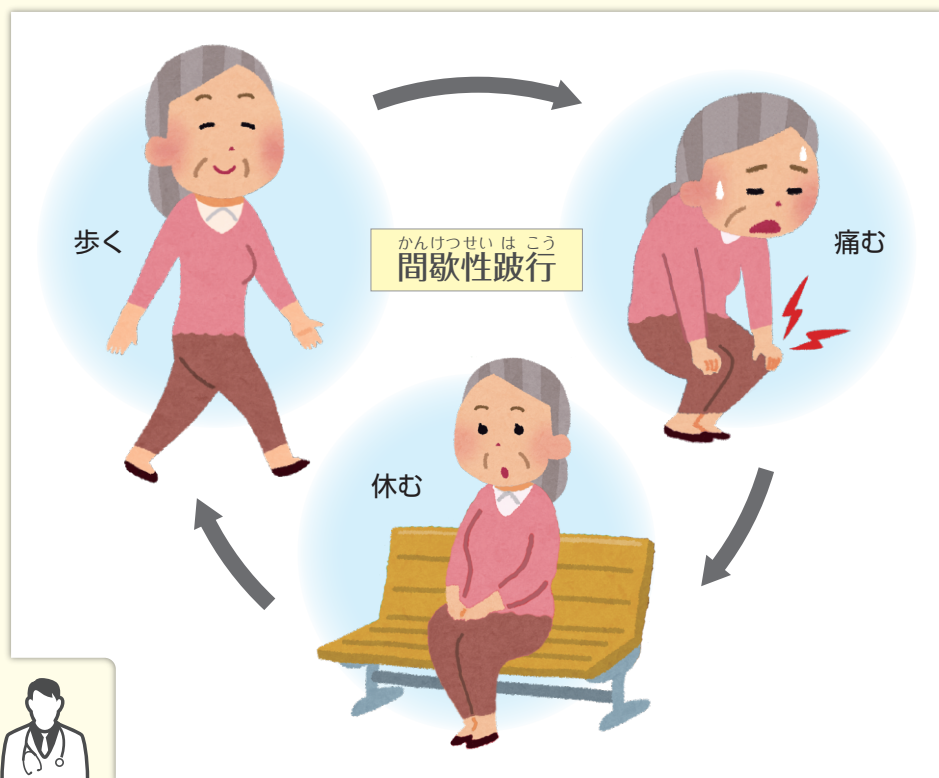
末梢動脈疾患(PAD)の 治療にあたって



末梢動脈疾患(PAD)とは？



末梢動脈の動脈硬化により、血管が狭くなったり、詰まったりして血流が悪くなる病気をいい、主に足の血管に起こります。患者数は年々増加しています。



初期段階では症状がない場合も多いですが、足が冷たく感じたり、しびれたり、少し歩くと足が痛くなり、休むとまた歩ける(かんけつせいはいこう 間歇性跛行) ようになっていきます。

PADを放っておくと？



PADが悪化すると足に潰瘍ができたり、壊死したりすることがあります。またPADの患者さんは、同じ動脈硬化を原因とする狭心症や心筋梗塞、脳梗塞を起こしやすいとされています。

狭心症、心筋梗塞



脳梗塞



PADの重症化や生命に関わる病気を引き起こさないために、PADの早期発見、治療が非常に大切です。

どんな人がPADになりやすい？



PADには下記の危険因子が知られています。

喫煙



高血圧



糖尿病



脂質異常症



PADの治療は？



まず禁煙、ウォーキングなど生活習慣を改善し、高血圧・糖尿病・脂質異常症を予防または徹底治療します。また多くの場合、血液を固まりにくくして血流を良くする薬や、血管を広げる薬が処方されます。必要に応じて、カテーテル治療やバイパス手術なども考慮されます。薬による治療は生命に関わる合併症を予防するためにも、長期間続けることが重要です。医師の指示に従って、根気強く治療に取り組みましょう。

